

事務事業名		教育委員会運営		目標設定日	令和3年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合 計画 体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	03	学校教育の充実	係	総務係
	施策	01	小中学校教育の充実	内線電話	417
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	1項	教育総務費	実施期間	
	目	1目	教育委員会費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	中野市の小中学生及び保護者	意図（どのような状態にしたいのか）	教育の充実を図る。
	現状・課題	教育行政の安定性、中立性を確保するため、教育委員会を設置している。		
市が行う理由及びその根拠	法定受託事務	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
事務事業概要				
令和3年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	教育委員会の開催			12回

事務イン 事業プ ット	項目		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	予算額	当初予算		円	3,604,000	3,500,000
補正・流用等		円	0		—	
合計		円	3,604,000	3,500,000	3,232,000	
決算（見込）額 A			円	3,130,440	3,500,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	3,130,440	3,500,000	3,232,000
正規職員数			人	1.28	1.33	1.33
人件費 B			円	8,245,760	8,605,100	11,738,580
総事業費 A+B			円	11,376,200	12,105,100	14,970,580
市民1人当たりコスト			円	267	286	355

成果指標	アウトカム	方向	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
教育委員会の開催		維持	目標	12	回	12	回	12	回
			成果	13	回	12	回	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	中野市の小中学校の教育の充実を図るため。								

令和3年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	教育委員会の開催及び総合教育会議において、市長と協議し教育の充実を図る。						

